

安楽寺だより第47号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話: 03-3451-1509 FAX: 03-3798-2238

発行者: 藤澤 克己(安楽寺住職) ホームページ: <http://www.anraku-ji.org/>

(安楽寺だよりは 1月・4月・7月・10月に発行します)

新型コロナウイルスとオリンピック

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

困難な日々が続いています。新型コロナウイルス感染拡大の状況は、まだしばらく収束しそうになく、誰もが不安な気持ちを抱えたままです。また、梅雨前線の停滞による豪雨で被災された方がいらっしゃいます。心からお見舞い申し上げます。

私たちは、新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)という歴史的局面に遭遇しながら、今まさにオリンピック・パラリンピックという世界的なスポーツの祭典を迎えようとしています。

このような状況でオリンピックを開催するという判断に対する評価は、将来にならないと分からないのではないのでしょうか。正しいとも間違っているとも、今は言えないと思います。



ただ、今はもう開催の是非を論じている場合ではないと感じます。開催するのであれば、選手のみなさんが思う存分力を出し切れるように、いま私たちに出来ることが何なのかを考えたいと思います。

感染防止対策に留意した責任ある行動を取りつつ、選手のみなさんに熱いエールを送りませんか。この機会に、少しでも社会が明るくなるように願ってやみません。

《あれこれ抄》

▼夏の「安楽寺だより」をお届けします▼大リーグの大谷翔平選手のためざましい活躍に心躍ります▼前人未踏の快挙の数々、どこまで伸びていくのか楽しみです▼今までにないスケールの大きさをもちつつ、礼儀正しく実に頼もしい若者です▼国の税収が過去最高を更新というニュースに驚きました▼消費税率の引き上げ効果や巣ごもり需要の高まりがあったとはいえ、飲食業界や観光業界の打撃を考えると不思議でなりません▼ワクチンを接種したという人が周囲が増えてきました▼接種したくてもできない人がいることを認め合いつながりながら、できる人が接種して集団免疫力が高まることを期待しましょう▼状況が好転して、少しずつ日常を取り戻せることを望みます

永代経法要をお勤めしました



永代経法要に際し、鎌倉時代に彫られたと推定されるご本尊「木造阿弥陀如来立像」をお迎えして賑々しくお飾りしました。

法要の趣旨を尊前に奉告する^{ひょうびやく}表白の中で、事前にお預かりした今は亡き大切な方々のお名前を読み上げ、『仏説阿弥陀経』を^{ねんご}懇ろに^{どくじゆ}読誦しました。

今年も5月10日に、安楽寺永代経法要をお勤めさせていただきました。新型コロナウイルス感染状況を勘案し、勤め合い僧侶の出仕とご門徒のみなさんの参拝を控えていただきましたが、総代のみなさんには無理のない範囲で参列いただき、寺の家族と共に粛々とお勤めしました。



永代経法要の様子を映像に記録してあります(約41分)

<https://youtu.be/V5j5iCQtvHw>



《季節の思い出》



参道に咲き始めたアジサイ(5月)



歩道脇に咲くオシロイバナ(7月)



玄関前の水鉢に泳ぐメダカ(6月)



孵化したばかりのスズムシ(6月)



「築地本願寺倶楽部」のご紹介



安楽寺の所属する浄土真宗本願寺派は京都の本願寺（西本願寺）が本山で、築地本願寺はその直轄寺院（東京の本山）です。

築地本願寺はメディア等に取り上げられる機会が多いのでご存知の方も多と思いますが、「寺と」プロジェクト事業と銘打ち「あらたなご縁づくり」を目指す様々な取り組みを行っています。

安楽寺も、伝統を守りつつ新しいことに挑戦する姿勢に賛同し、築地本願寺「寺と」プロジェクト事業参画寺院となりました。今回はその事業の1つである築地本願寺倶楽部をご紹介します。

築地本願寺倶楽部は入会金・会費が無料の会員組織で、入会すると各種サービスや各種セミナーを利用することができるようになります。



入会すると発行される会員カードです。インターネットでセミナー予約などができるようになります。

・利用できる各種サービスの例



●緊急医療相談（24時間対応）

突然のケガや病気、子どもの誤飲などに対する応急措置について看護師が緊急度を判定し情報提供します。

●終活サポート

- ・死後事務委任の相談
- ・「自分史」作成サポートの相談 等

●宿泊割引サービス

・利用できる各種セミナーの例



●TSUKIJI アカデミー

築地本願寺にある information センターで開催される浄土真宗の教えを体系的に学べる各種講座を受講できます。

●KOKORO アカデミー

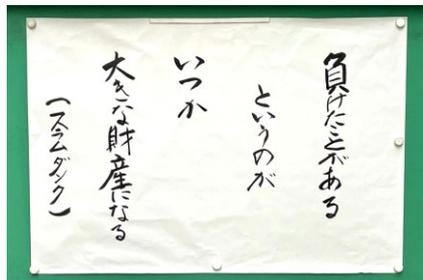
銀座2丁目にあるGINZAサロンで開催される各種講座（仏教の歴史、仏像、香道、書道、アンガーマネジメント、ヨガ等）を受講できます。

各種セミナーは会場受講とオンライン受講（インターネット参加）が選べます。

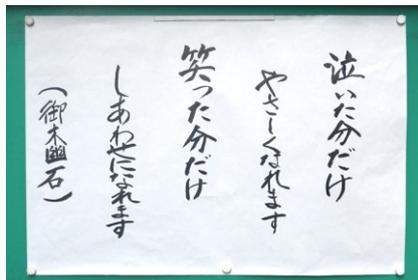
築地本願寺倶楽部に関するご質問、入会申込みは住職までご一報ください。

月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

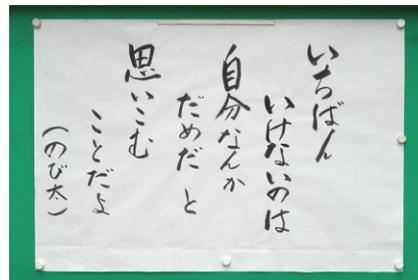
お寺の入り口に、その時々々の伝道の言葉を掲げています。 (筆：前住職)



2021年5月



2021年6月



2021年7月



お盆(盂蘭盆会法要)について

お盆とは正式には盂蘭盆(うらぼん)といいます。サンスクリット語(古代インド語)の「ウラバナ」を音写したもので、「逆さに吊るされたような苦しみ」を意味するそうです。何ともおどろおどろしい用語ですね。

『盂蘭盆経』^{うらぼんきょう}というお経に書かれたお釈迦さまの弟子である目連尊者^{もくれんそんじゃ}にまつわる逸話がお盆という行事の起源と言われ、その内容が「逆さに吊るされたような苦しみ」から抜け出すための教えになっているのです。

さて、安楽寺^{にいぼん}では新盆(初めて迎えるお盆)の方のご自宅に住職がお伺いして、お仏壇の前でお参りさせていただいています。また、寺にお参りする方^{きりことうろう}もいらっしゃいますので、本堂に切子灯籠をお飾りして準備を整えました。

安楽寺としての「盂蘭盆会法要」は

7月15日(木)13:00～ です。

『盂蘭盆経』の逸話についてお話する予定ですが、4度目の緊急事態宣言が発出されますので、すでにご連絡くださった方^{きりことうろう}のみの参加とさせていただきます。

心苦しい限りですが、どうぞご了承ください。



本堂にお飾りした切子登録

「定例法話会」の今後の予定(毎月**第3日曜日** 午後**2時**～)

7月18日(日) 8月15日(日) 9月19日(日)

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止策を整え、安全に十分配慮して開催します